

地域リハビリテーション広域支援センターの 役割と取り組み



君津地域リハビリテーション
広域支援センターの活動と

地域リハ・パートナーの紹介

君津中央病院
理学療法士

医療技術局次長
児玉美香

君津地域広域支援センター 平成29年度事業



①連絡協議会の開催を通じた連携支援体制の構築

＜君津地域リハビリテーション連絡協議会構成団体＞

医師会・歯科医師会・薬剤師会・栄養士会・

介護福祉士会・訪問看護ステーション連絡協議会・

介護支援専門員協議会・老人福祉施設連絡協議会・

医療社会事業協会・保健所・4市高齢者支援課・

4市社会福祉協議会・回復期病院・急性期病院（当院）

君津圏域PT・OT・ST連絡協議会（POS連）

①連絡協議会の開催を通じた連携支援体制の構築

＜君津地域リハ・パートナー会議＞

介護保険老人施設わかくさ

すまいるリハビリサービス

リビングサポート木更津

玄々堂君津病院

アクアリハビリテーション病院

特別養護老人ホーム上総園

地域リハビリテーション連絡協議会
と同時開催で連動

②地域包括ケア推進に向けた行政への事業協力

- * 地域ケア会議への参加(君津・木更津・袖ヶ浦)
- * 在宅医療連携・地域リハ活動支援事業会議への参加(木更津)
- * 自立支援協議会への参加(木更津)
- * 発達相談(木更津)

③リハビリテーション専門職の在籍していない 関係機関に対する相談支援

- * 特別支援学校への相談支援
- * 介護支援専門員協議会の研修会に講師派遣
- * 身障リハビリ施設(新人OT)への相談支援

④研修などの実施を通じた協働促進

* 大腿骨頸部骨折パス連携の会

* 認知症サポーター養成講座

日時：平成30年3月5日 18:30-19:30

* 災害リハ研修会

日時：平成30年2月24日 9:00-12:00

テーマ：避難所支援とロジスティクスシミュレーション

⑤地域診断に基づく先駆的取り組み

小児連携コアラの会：重度重複障害児のコミュニケーション支援



重度重複障害児とのコミュニケーションに関する講義と、コミュニケーション機器として使用できるおもちゃについて、解説をしていただきました。

実際におもちゃに触れる時間もあり、参加者自身が楽しめて、「あの子に使ってみたい」という声がたくさん聞かれました。

⑥一般住民に対する健康増進・介護予防などの 取り組み支援

市民公開フォーラム

認知症専門医の講演 「高齢者と自動車運転」



市民・行政・教育機関・専門職職能団体の発表



健康体操の自主グループ発表と体験ブース



理学療法士による歩行年齢測定



看護師による認知症予防
と対応のポイント →

臨床工学士・薬剤師
視能訓練士の相談



作業療法士による簡易認知機能検査



歯科衛生士によるお口の健康相談



栄養士による体成分分析を用いた健康診
断



⑦資源が少ない領域の支援体制の構築

失語症意思疎通支援事業のための研修会

日時：平成30年2月15日 14:30-16:30

講師：我孫子市障害者福祉センター

言語聴覚士 竹中 啓介先生

行政担当者・社会福祉協議会などの専門職向けに
コミュニケーション障害の実態と支援のあり方、会話
パートナーの必要性などを啓発・意見交換を行う。

⑧その他地域リハビリ推進に必要な取り組み

地域防災訓練参加(袖ヶ浦・君津) POS連災害部と協働

深部静脈血栓予防の啓発



福祉用具供給協会とのコラボで
車椅子や松葉杖の使い方の体験

エコノミークラス症候群は
災害時にも起こります！

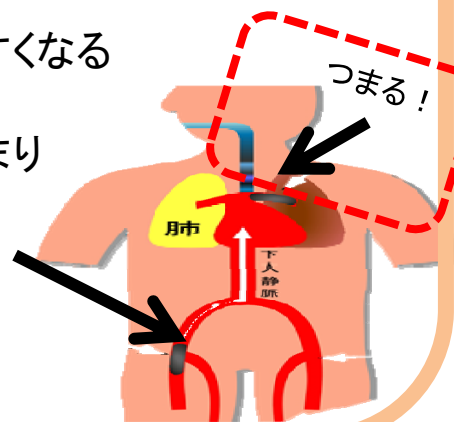
車中泊や避難所生活
狭く・ストレスの多い環境下
では特に注意！



エコノミークラス症候群

エコノミークラス症候群とは？

- ①車の座席など狭い所に長時間座る
- ②足を動かさず、同じ姿勢
→血行不良
→血液がかたまりやすくなる
- ③足にできた血液のかたまり
が血流にのり肺へ
- ④肺の血管がつまる
→肺血栓塞栓症



発症しやすい人の 特徴

- ・ 高齢者
- ・ 生活習慣病
(糖尿病・高血圧・高脂血症等)
- ・ 骨折などで足をけがしている人
- ・ 肥満の人
- ・ 血栓症を起こしたことがある人
(脳梗塞・肺塞栓症・心筋梗塞など)
- ・ 生まれつき血液が固まりやすい人
- ・ 喫煙者

症状

片足の痛み、痺れ、赤み
腫れる、むくみ

※初期症状が出たら早急に受診を！
肺に血栓が詰まってしまうと
胸の痛み、息苦しさ、動悸、呼吸困難、
ショック、失神などが起こります

予防

- ①長時間同じ姿勢をとらない
- ②足の運動をする
- ③適度な水分をとる

※車中泊が続く時や
避難所生活が長引く時には
予防を心がけましょう！

自分の身体は自分が一番わかり
自分の健康は自分で調整できるように
することが大事です。

栄養面などの心がけ！

- アルコール・コーヒーなど利尿作用のあるものは避ける
- 禁煙をする
- こまめに水分をとる(1日1.5リットルを目標に)

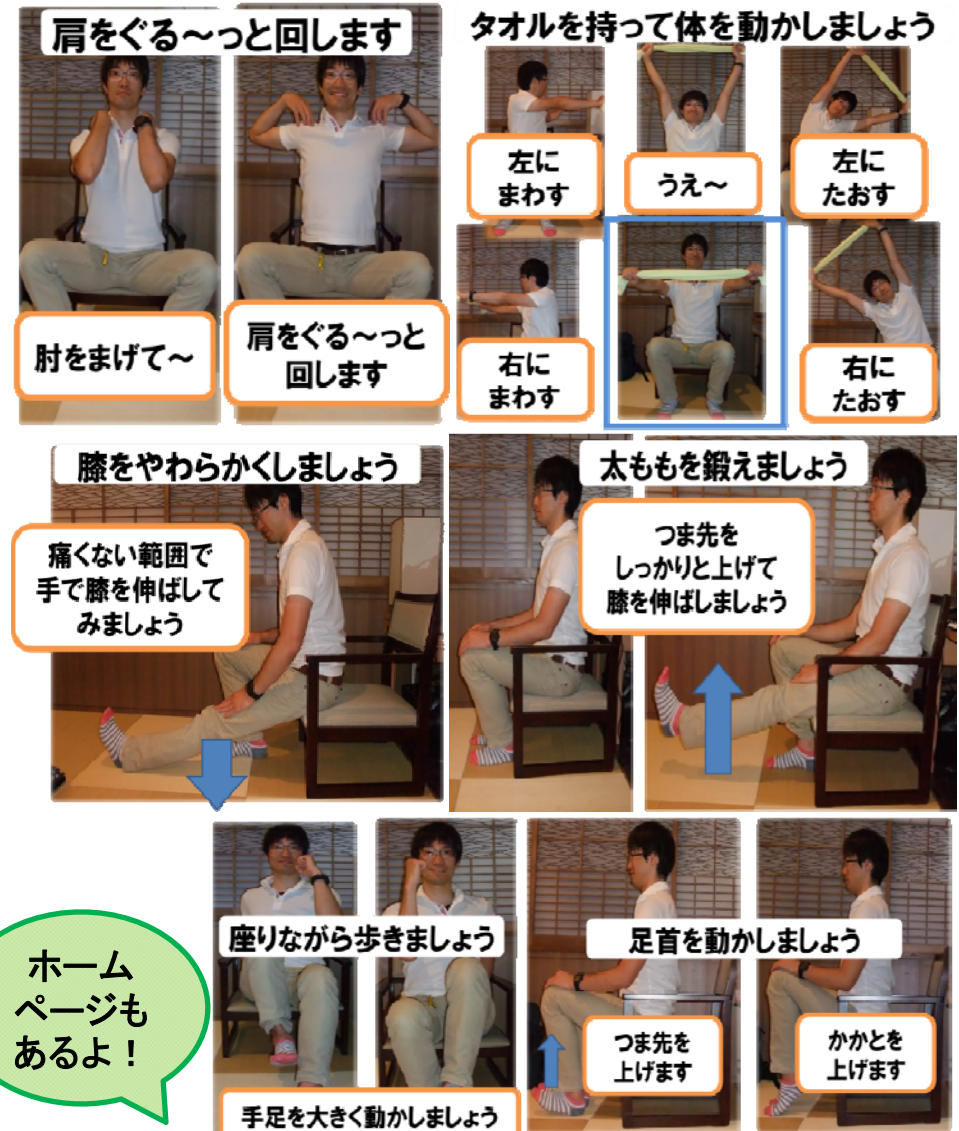
環境の設定をする！

- ゆったりとした服、締め付けの少ない服を着る
- 広い空間(屋外など)で深呼吸をしてリフレッシュする

ホーム
ページも
あるよ！

足の運動を心がける！

- 身体をこまめに動かす
- 1時間に1度3～5分程度の散歩を行なう
- ふくらはぎのマッサージをする



君津圏域のロコモの啓発

- 公民館などへの出前講座：君津中央病院
- 君津ふれあいまつりでの歩行年齢測定会
：千葉県理学療法士会
- 木更津市生涯学習フェスティバルでのフレイルチェック
：POS連地域支援部
- 自主グループへの講話：PO連地域支援部

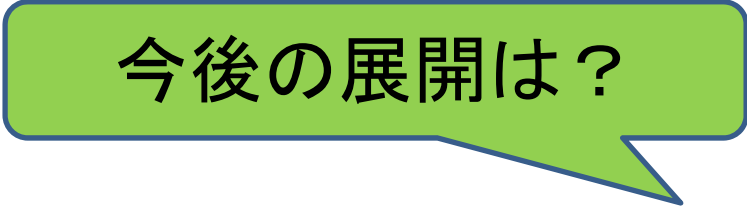
君津圏域の介護予防へのリハビリ専門職の関与

君津市：自主グループの立ち上げと継続支援を民間事業所に委託

木更津市：自主グループの継続支援を民間病院に委託
通所事業を民間事業所に委託

袖ヶ浦市：通所＆訪問事業を民間病院に委託

富津市：通所事業を民間事業所に委託



今後の展開は？



地域リハ・パートナーにご協力いただいたこと

- 市民公開フォーラムの広報にご協力いただきました。
- 行政や医師会などの依頼で、リハビリ専門職として会議や研修会にご参加いただきました。



地域リハ・パートナーに 登録をお願いします！

- 地域包括ケア推進と地域リハビリ充実のため
1包括1パートナーが目標です。
- 地域ケア会議は市内の事業所の参加が望まれます。
- 広域支援センターがコーディネートします。
- 介護予防・地域リハに関する研修を行います。
- 地域リハ連絡協議会で多職種と繋がれます。

ご静聴ありがとうございました



連絡窓口

TEL : 0438-36-1071

FAX : 0438-36-0399

E-mail : reha@kc-hosp.or.jp

担当 児玉 景山